

意見交換会「みんな静岡人！多文化共生のまち」～ともに暮らす外国人から学ぶ国際理解講座～

日時 2021(令和3)年12月7日(火) 18:30～20:05
 場所 静岡市役所清水庁舎 312会議室

- 参加者 市民23人、ゲストスピーカー2人、国際交流課職員6人
 いただいたご意見、ご質問と回答

No.	意見・質問の要旨(ポイント)	回答の要旨(ポイント)
ゲストスピーカーへの意見・質問		
1	<p>日本人の学生がブラジル人コミュニティや総領事と行った交流行事について話を聞きましたが、その場で終わるのでなく、その後でどのような活動につながりましたか。</p> <p>以前、町内に中国人研修生が7、8人で一軒屋を借りて住んでいることを知り、家に招き町内で歓迎会を開きました。研修生から他の地域の仲間を呼んでもよいかと聞かれたので、よいと答えたら30～50人ほど集まりました。中国の地元の料理を作って持ってきてくれたりして楽しい会になりました。その後、運動会やお祭りに誘ったりもしましたが、1年半くらいで引っ越して交流も終わってしまいました。接点を作っても続けることが難しいと感じたので質問しました。</p>	<p>交流行事をきっかけに、学生は自分たちでコミュニティに行き買い物をするようになりました。教員になった学生がブラジル人の子どもとポルトガル語で話したり、ブラジルに留学をしたり、国際交流機関へ務めることになった学生もいます。いろいろな活動につながりました。交流は、初めの一歩がとても重要です。その後は、見えない所でつながっていたりもします。中国の方を自宅に招いたことは、「日本人は優しい」という印象にもつながると思いますし、心を開いて、まずは交流を始めることが多文化共生のために重要なことだと思います。</p> <p>(静岡市より)中国の方は、おそらく技能実習生だと思いますが、行政として、技能実習生の方々と地域の方々をつなげることは課題のひとつだと考えています。実際に交流をされたというお話を聞き大変うれしく思います。</p>
2	<p>「差別をしない」ことがとても大切だと私も思いますが、日本人が差別をしたというつもりはなくても、外国人が実は傷ついたという</p>	<p>ブラジル人コミュニティの中では、髪の毛の色や目の色が違うこと、ゴキブリみたいだと言われたこともあると聞きました。子ども同士で、悪い気持ちで</p>

<p>ことがあるのではないかとおも思いました。 ぐたいてき はなし おし 具体的なお話があれば教えてください。</p>	<p>はないかもしれませんが、かみ け め いろ 髪の毛や目の色のことを い 言われたりするとブラジルの子は傷つきます。ざんねん ながらまだそういったちい さべつてき はなし みみ 小さな差別的な話をよく耳 にします。 ・コンビニのがいこくじんじゅうぎょういん にほんご はな ひと 外国人従業員には、日本語を話せる人 もいます。きゃくさま しんせつ みじか お客様が親切のつもりからか、短い にほんご 日本語で「これ」「それぞれ」みたいなことば はな 言葉で話 ますが、がいこくじん けいべつ 外国人にとっては、軽蔑されているかのよ うに感じてしまうことがよくあります。なまえ き 名前を聞く ときも なまえ は？ とか、ゆび 指をさしてくるお客様 もいます。じゅうぎょういん にほんご へ た けいべつ 従業員は、「日本語が下手で軽蔑され ている」とおも思っています。</p>
<p>にほん びょういん い こま 日本で病院へ行って困ったことはありませんか。 びょういん やつきよく 病院や薬局のシステムががいこく ちが 外国と違 います。くすり つか かた がいこく ちが 薬の使い方も外国と違いますが、 やくざいし たんご なら 薬剤師が単語を並べるようなせつめい 説明をすること があります。そのようにこま 困っているがいこくせき 外国籍の かた おお おも しずおかけん がいこくご しんざつ 方は多いと思います。静岡県ががいこくご 外国語で診察 をう 受けられるびょういん じょうほう 病院の情報をインターネット でなが 流していますがにほんじん 日本人のサポートがなけれ ばじょうほう 情報にたどりつくことができません。わたし 私 にほんごきょうしつ せいと ともだち びょういん い は日本語教室の生徒やその友達が病院に行 きたいときはいつもつ 付き添っています。まずは ちか 近くにいるにほんじん じょうほう ぐたいてき つた 日本人が情報を具体的に伝える ことがだいじ 大切です。 こんかい 今回のコロナワクチンせつしゅ 接種は、じゅんちょう ややく 順調に予約 やせつしゅ 接種ができましたか。ぎょうせい かた き 行政の方に聞いてい ただきたいのですが、せつしゅけん とど 接種券が届いてもおそ らくN I レベルのにほんごのうりよく 日本語能力がなければ りかい 理解できません。だれ き 誰に聞くこともできません。</p>	<p>びょういん せんせい しょうじょう かん いた 病院の先生から、どんな症状か、どんな感じて痛 いのかをき 聞かれてこた 答えられないときはこま 困ります。くすり 薬 のせつめい い み わ 説明も意味が分からないときもあります。びょういん 病院で、 にほんご しんざつけん だ ばんごうだ 日本では診察券を出してから番号札をもらいますが、 それわ が分からず、ずっとま 待ったこともさいしょ 最初のうちはあ りました。びょういん しょうほうせん 病院で処方箋をもらい、くすり そと やつきよく 薬は外の薬局 でもらうというシステムもわ 分かりませんでした。こま 困 っているひと 人はかなり多いと思います。しずおかけん 静岡県のインター ネットでのじょうほう 情報について、すみませんがはつみ 初耳です。 きほんてき じょうほうしゅうしゅう し あ おし 基本的に情報収集は、知り合いからおし 教えてもら うことがおお たと りゅうがくせい がっこう せんせい き が多く、例えば、留学生は学校の先生から聞き ます。とく こま 特に困るのは、こうじょう ばたら けんしゅうせい こくさいけつ 工場で働く研修生や国際結 こん 婚をした人で、ひと ぐち だ 口にだせなかったり、プライドがあっ たりして、ひと き ひと おお 人に聞けない人が多いかもしれません。 にほんご こま 日本語で困っても、どこにそうだん 相談すればよいか、だれ たす もと 助けを求めてよいか、それさえわ からないひと おお 人も多 いとおも 思います。いま 今では、こくさいこうりゅうきょうかい 国際交流協会がインターネッ トでもそうだん 相談できるまどぐち かいせつ 窓口を開設したので、たす それに助けら</p>

<p>小さな事業所の技能実習生は、会社に面倒も見てもらえず、私もかなりサポートしましたが、8、9月は本当に忙しい思いをしました。この点は、行政の方々に本当に分かっていたと思います。英語の情報にたどり着けても、日本にいる外国人に英語話者は少なく、今は、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語が多い状況です。行政の情報にたどり着くことが難しいと思いませんか。</p>	<p>れる人も増えてくるのではないかと思います。ワクチンの予約についても順調とは言えませんでした。電話予約もどうすればよいか分からず、今は、何とか2回打てるようになりましたが、最初のうちは、いずれ打てるようになるだろうと待っていたような状況でした。外国語の情報について、英語や中国語など、住民が多い国についてはサポートされていると思いますが、住民数が少ない国の言葉による情報はあまりないと思います。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

静岡市（国際交流課）への意見・質問

<p>4 外国人の高齢化への対応策として、高齢者に居心地の良い複合施設を提案します。静岡市はまだ合併のメリットが出ていないと感じます。草薙駅周辺に、コミュニケーションプラザ、センターをどうでしょうか。今年、市内に大学院大学ができ、大学が6つになりましたが誇るべきことです。1階は、大学の特色を生かしたPRコーナーを。2階は、外国人がいつでも来られるスペースを富士や浜松をお手本に。3階は、県を巻き込んで、市の負担で県立図書館分館か子ども図書館などを。4階は高齢者向けに、コミュニケーションで心身共に活性化するような、居心地の良い施設を民間運営で。こんな施設が2023年からあったらいいなと思います。</p>	<p>外国人に限らず、地域の日本人の交流場所となる複合施設について、具体的なお提案をありがとうございます。街で空き店舗を見かけると、こうした場所が交流拠点になるといいと思うこともあります。市全体での拠点を考えることも大切ですが、できれば、小学校区や中学校区など小さなエリアで、気軽に行ける場所があるとよいと思います。時期を決める難しさはありますが、公共施設の有効活用の点でも、いろいろな機能が集積されるほうがよいという流れですので、ぜひ、いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきたいと思えます。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>5 国際交流協会の場所について、興味が無い人は分からないし、入りづらいと思います。豊橋にきれいな図書館ができましたが、2階の入口に国際交流協会があり、国際交流の情報豊富で、入りやすいのが印象的でした。</p>	<p>静岡市の国際交流協会は今、市役所の庁舎内にあります。その良さは、転入手続に来た方が行きやすい、分かりやすいところです。市役所にあるというチャンスを活かさなければいけないと思います。静岡市に引越してきた外国人に、同じ庁舎にある外国人</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>た。また、^{とよたし}豊田市のイベントでは、^{しゃしんつ}写真付きで ^わ分かりやすい、^し市の^{にほんご}日本語ボランティアの ^{あんないかんばん}案内看板がありました。先日、^{せんじつ}わいわいワール ドフェアで、^{にほんご}日本語ボランティアのアピール をしましたが、^し市と^{いっしょ}一緒に^{きかい}アピールする機会 がある^{おも}といいなと思いました。</p>	<p>^{そうだんまどぐち}相談窓口をお知らせできることもとてもよいと思 います。いただいた^{いけん}ご意見のように、^{まちなか}街中で^{きがる}気軽に^{はい}入れ る^{ばしょ}場所、^{とよはしし}豊橋市のように^{としよかん}図書館の中など、^{なか}立地につい ては^{けんきゆう}研究しなければならない^いと思います。行きやす い、^{はい}入りやすい、^わ分かりやすい^{てん}という点、^{じょうほうはっしん}情報発信 について、^{けいぞくてき}継続的な^{かだい}課題として^{ちから}力を入れていき たい^{おも}と思います。</p>
<p>6 ^{じょうれい}条例について、^{がいこくじん}外国人にも、^{にほんじん}日本人にも、ど う^し知ってもらおうか、^しお知らせの^{じゅうよう}仕方が^{じゅうよう}重要だ と思^{おも}います。^{こうほう}広報や、^{だいい}テレビ、^{だいじ}ネットも大事で すが、^{いちばんたいせつ}一番大切なのは、^{ちいき}地域の^{じゅうみん}住民たちに、 ^{ちいき}地域の^{じょうほうし}情報誌、^{くみちょうかい}組長会、^{ちやうないかい}町内会などで、^{かいらん}回覧 で^{つた}伝えることだ^{おも}と思^{おも}います。^{こじんじょうほう}個人情報^{もんだい}の問題 があり、^{じぶん}自分の^{ちやうない}町内、^{しょうがっこう}小学校の^{がく}学区にどうい う^{ひと}人たちが^す住んでいるのか^{じゅうみん}住民は^し知りませ ん。この^{けんしゅうせい}アパートには^す研修生が^す住んでいると か、^{こじんたく}個人宅だと^わ分かることもありますが、^{だんち}団地 とか^{こうじょうかんれん}工場関連は^{うわさ}噂で^ししか^し知りえませ ん。^{こうりゅう}交流がないからだ^{おも}と思^{おも}います。^{じんじや}神社や^{てんぼ}店舗の ^{いりぐちまえ}入口前の^{かいだん}階段に^{すわ}座っていたりしますが、^{まわ}周り の^{ひと}人は^{おも}なんだろうかと^{くに}思^{おも}います。その^{ひと}国の^{ひと}人 にとっ^{ふつう}ては^{ふつう}普通のことか^{ふつう}もしれない。そうい った^{われわれじしん}ことを^し我々自身も^し知らないとい^しけな い^{ちいきぜんたい}し、^{ちやうない}地域全体として、^{かたがた}町内に^{かたがた}どんな^{かたがた}方々が いるか^{ていど}という^{ていど}ことも^よある^よ程度^よ知^よった^よほう^よが^よ良 い^{おも}のではないかと^{おも}思^{おも}います。お^し知らせの^し仕^し方 も、^{まん}1万1千人^{せんじん}いる^{なか}中で、^{ちやうない}この^{ちやうない}町内^{ちやうない}に^{ちやうない}どん^{ちやうない}な ^{ひと}人が^く暮^くら^くしているか^くという^くところ^くまで^くして、 ^{はじ}初^{はじ}めて、^{じぶん}自分の^{ちいき}地域^わが^わ分^わかる^わのではないかと ^{おも}思^{おも}います。</p>	<p>^{ほんじつおこ}本日^{いただ}お越^{みなさま}し^{たぶん}頂^{かきょうせい}いた^{かんしん}皆^{かんしん}様^{かんしん}は^{かんしん}多^{かんしん}文化^{かんしん}共^{かんしん}生^{かんしん}に^{かんしん}関^{かんしん}心^{かんしん}の^{かんしん}ある^{かんしん} ^{かたがた}方^{おも}々^{おも}か^{おも}と思^{おも}います。^{じょうれい}条^{じょうれい}例^{じょうれい}を^{じょうれい}作^{じょうれい}っ^{じょうれい}た^{じょうれい}だ^{じょうれい}け^{じょうれい}で^{じょうれい}は^{じょうれい}何^{じょうれい}も^{じょうれい}知^{じょうれい}っ て^{じょうれい}も^{じょうれい}ら^{じょうれい}え^{じょうれい}ま^{じょうれい}せ^{じょうれい}ん。^{じょうれい}条^{じょうれい}例^{じょうれい}に^{じょうれい}込^{じょうれい}め^{じょうれい}た^{じょうれい}メ^{じょうれい}ッ^{じょうれい}セ^{じょうれい}ー^{じょうれい}ジ^{じょうれい}を^{じょうれい}ど^{じょうれい}う^{じょうれい}伝 ^しえ^して^しい^しく^しか^しは^し市^し役^し所^しの^し仕^し事^しで、^しそ^しの^し後^し、^し2023^し年^しか^しら^し始 ^{けいかく}まる^{けいかく}計^{けいかく}画^{けいかく}を^{けいかく}つ^{けいかく}く^{けいかく}り^{けいかく}ま^{けいかく}す^{けいかく}が^{けいかく}、^{さき}先^{さき}ほ^{さき}ど^{さき}の^{さき}お^{さき}話^{さき}や^{さき}皆^{さき}様^{さき}の^{さき}思 ^{じつげん}い^{じつげん}を^{じつげん}実^{じつげん}現^{じつげん}で^{じつげん}き^{じつげん}れ^{じつげん}ば^{じつげん}本^{じつげん}望^{じつげん}だ^{じつげん}と^{じつげん}思^{じつげん}わ^{じつげん}い^{じつげん}ます。^{かんしん}ま^{かんしん}ず^{かんしん}は、^{かんしん}関^{かんしん}心^{かんしん}を ^も持^もっ^もて^もら^もう^もこ^もと^もが^も市^もの^も責^も任^もだ^もと^も思^もわ^もい^もます。^{たぶん}多^{たぶん}文^{たぶん}化^{たぶん} ^{きょうせい}共^{かんしん}生^{かんしん}に^{かた}関^{かた}心^{かた}の^{かた}ある^{かた}方^{かた}、^{かた}何^{かた}か^{かた}や^{かた}っ^{かた}て^{かた}み^{かた}た^{かた}い^{かた}方^{かた}、^{かた}問^{かた}題^{かた}意^{かた}識^{かた} ^{かた}の^{かた}ある^{かた}方^{かた}が^{かた}地^{かた}域^{かた}の^{かた}中^{かた}に^{かた}た^{かた}く^{かた}さ^{かた}ん^{かた}い^{かた}る^{かた}と^{かた}感^{かた}じ^{かた}て^{かた}い^{かた}ま^{かた}す。 ^{とく}し^{とく}た^{とく}が^{とく}い^{とく}ま^{とく}し^{とく}て、^{とく}特^{とく}に^{とく}力^{とく}を^{とく}入^{とく}れ^{とく}たい^{とく}こ^{とく}の^{とく}一^{とく}つ^{とく}は、 ^{ちいき}地^{なか}域^{こうざ}の^{こうざ}中^{こうざ}で^{こうざ}の^{こうざ}講^{げんじょう}座^{げんじょう}を^{げんじょう}広^{げんじょう}げ^{げんじょう}て^{げんじょう}い^{げんじょう}く^{げんじょう}こ^{げんじょう}と^{げんじょう}す。^{げんじょう}現^{げんじょう}状^{げんじょう}、^{げんじょう}出^{げんじょう}前^{げんじょう} ^{こうざ}講^{こうざ}座^{こうざ}と^{こうざ}し^{こうざ}て^{こうざ}リ^{こうざ}ク^{こうざ}エ^{こうざ}ス^{こうざ}ト^{こうざ}に^{こうざ}お^{こうざ}う^{こうざ}じ^{こうざ}て^{こうざ}、^{こうざ}例^{こうざ}え^{こうざ}ば、^{こうざ}自^{じちかい}治^{じちかい}会^{じちかい}・ ^{ちやうないかい}町^{たいしょう}内^{こうざ}会^{ひら}な^{ひら}ど^{ひら}も^{ひら}対^{ひら}象^{ひら}に^{ひら}講^{ひら}座^{ひら}を^{ひら}開^{ひら}い^{ひら}て^{ひら}い^{ひら}ま^{ひら}す。また、 ^{こくさいりかい}国^し際^{こくさい}理^{こくさい}解^{こくさい}につ^{こくさい}いて^{こくさい}は、^{こくさい}市^{こくさい}の^{こくさい}国^{こくさい}際^{こくさい}交^{こくさい}流^{こくさい}員^{こくさい}が^{こくさい}こ^{こくさい}ど^{こくさい}も^{こくさい}園^{こくさい}や ^{しょうがいがくしゅう}小^{こうざ}学^{ひら}校^{ひら}区^{ひら}に^{こうざ}ど^{こうざ}の^{こうざ}国^{こうざ}の^{こうざ}人^{こうざ}が^{こうざ}何^{こうざ}人^{こうざ}い^{こうざ}る^{こうざ}か^{こうざ}が^{こうざ}分^{こうざ}か^{こうざ}ると、 ^{げんば}現^{かつどう}場^{こころがま}で^{こころがま}の^{こころがま}活^{こころがま}動^{こころがま}に^{こころがま}心^{こころがま}構^{こころがま}え^{こころがま}が^{こころがま}で^{こころがま}き^{こころがま}る^{こころがま}の^{こころがま}か^{こころがま}と^{こころがま}も^{こころがま}思^{こころがま}わ^{こころがま}い^{こころがま}ます ^{こじんじょうほう}が^{こじんじょうほう}、^{あつか}個^{あつか}人^{あつか}情^{あつか}報^{あつか}を^{あつか}扱^{あつか}う^{あつか}こ^{あつか}と^{あつか}は^{あつか}難^{あつか}しい^{あつか}面^{あつか}が^{あつか}あ^{あつか}り^{あつか}ま^{あつか}す。 ^{なん}何^{ほうほう}ら^{しめ}か^{しめ}の^{しめ}方^{しめ}法^{しめ}で^{しめ}お^{しめ}示^{しめ}し^{しめ}で^{しめ}き^{しめ}な^{しめ}い^{しめ}か^{しめ}考^{かんが}え^{かんが}た^{かんが}こ^{かんが}と^{かんが}も^{かんが}あ^{かんが}り^{かんが} ^{こくせき}ま^{こくせき}す^{こくせき}が^{こくせき}、^{じょうほう}国^き籍^つの^つ情^つ報^つは^つ気^つを^つ付^つけ^つな^つけ^つら^つば^つな^つら^つい^つな^つら^つい</p>

		<p>じょうほう ひと じちかい ぼうさい めん 情報の一つです。自治会では防災の面などでも げんじつてき もんだい おも こうりゅう なか 現実的な問題だと思いますが、交流の中でコミュニ ケーションを取っていくことが大切だと思えます。 かだい 課題としてあることは良く分かりました。</p>
7	<p>がいこくじん かた ちようじ かんはたら たいへん おも 外国人の方が長時間働いていて大変だと思 うことがあります。日本語教育も国の法律が できたので自治体としても推進してほしいと 思えます。コミュニティの中だけでは、その国 の言葉で済んでしまうところがあるようで す。20歳代の方などとても一生懸命な方がい て、コロナ禍で日本人でも仕事が見つからな いような中で、外国人の方も支援制度などを 活用してもらえればと思えますがどうでしょ うか。</p>	<p>がくせい わか せだい かたがた ひじよう くるう コロナで学生や若い世代の方々が非常に苦勞してい ることを聞いています。行政の支援は、日本人と変 わらず、同じように受けられますが、情報が行き届 かないことが心配です。先ほどのご質問でも、ワクチ ンの予約が取れていない、打っていないという話も ありました。行政サービスの情報、特にコロナに関 してはなるべく多言語で、動画を作るなどの工夫もし ながら発信していますが、伝わらない点は反省をして います。例えば、読めない封筒が届くだけでは伝わり ません。条例ができ、実際に機能して、情報が入手 しやすくなることが一つの重要なポイントだと考 えますので、力を入れていきたいと思えます。貴重 なご意見ありがとうございます。</p>